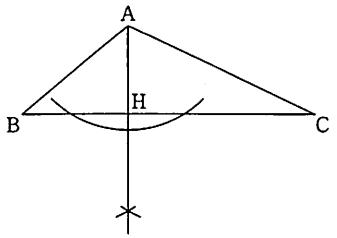


令和2年度採点の手引 (数学)

問題	正答	配点	採点上の注意		
1	(1)	$2x$	4	6 5	
	(2)	13	4		
	(3)	$4x^2$	4		
	(4)	$x = 1$	4		
	(5)	$-3\sqrt{2}$	4		
	(6)	$(x-2)(x+6)$	4		
	(7)	$x = 1, y = 5$	4		
	(8)	$x = \frac{5 \pm \sqrt{13}}{6}$	4		
	(9)	77 (度)	4		
	(10)	12	4		
	(11)	エ	4		
	(12)	ウ	4		
	(13)	高さ	4 (cm)		2
		体積	$12\pi$ (cm <sup>3</sup> )		2
	(14)	$\frac{5}{12}$	4		
	(15)	平均値	6 (回)	2	
中央値		5 (回)	2		
(16)	(記号) イ (説明) (例) 母集団から無作為に選んでいるので最も適切である。	5	内容に応じて部分点を認める。		

問題	正答	配点	採点上の注意		
2	(1)		5	内容に応じて部分点を認める。	
	(2)	(証明) (例) △ABEと△CDFにおいて、 仮定から、 ∠AEB = ∠CFD = 90° ……① 平行四辺形の対辺はそれぞれ等しいので、 AB = CD ……② また、AB // DCから錯角は等しいので、 ∠ABE = ∠CDF ……③ ①、②、③から、△ABEと△CDFは 直角三角形で、斜辺と1つの鋭角がそれぞれ 等しいので、 △ABE ≡ △CDF	1 1 6	要点をおさえ、論理の筋道がおっているものは、正答とする。 内容に応じて部分点を認める。	
3	(1)	6.4 (m)	4	9	
	(2)	26.5 (m)	5		
4	(1)	$y = -x + 12$	4	1 5	
	(2)	(説明) (例) (点Pのx座標をtとおくと、) 座標は $P(t, \frac{1}{2}t^2)$ 、 $Q(12 - \frac{1}{2}t^2, \frac{1}{2}t^2)$ 、 $R(t, 0)$ となる。 正方形は辺の長さが等しいので、 $PQ = PR$ $12 - \frac{1}{2}t^2 - t = \frac{1}{2}t^2$ $t^2 + t - 12 = 0$ $t = 3, -4$ tの値はどちらも問題にあっている。 t = 3 のとき、 $(3, \frac{9}{2})$ t = -4 のとき、 $(-4, 8)$ (答え) $(3, \frac{9}{2}), (-4, 8)$	6		内容に応じて部分点を認める。
		(2)	$(0, 12), (6, 6)$	5	
配点合計			100		